

平成30年4月5日  
学校における働き方改革特別部会  
資料3

# 神奈川県における 学校運営組織と総括教諭

神奈川県教育委員会教育局  
行政部 教職員人事課

## 神奈川県和学校運営組織について

### ○ 新たな学校運営組織について(H18～)

学校に様々な教育課題が山積している中、これまで以上に子どもや保護者のニーズ等にきめ細かく応え、課題の解決に向け、組織的・機動的に対応できる学校運営組織の構築が必要である。

そのため、次のように学校運営組織を改善する。

- ① 従前の細分化されていた分掌・委員会を大きくグループに、再編統合
- ② グループリーダーとして「総括教諭」の導入
- ③ 円滑な学校運営のための、企画会議を設置

# 総括教諭制度について

## 1 経緯

平成15年 県教育委員会に検討会の設置

平成18年 総括教諭を設置・・・「教諭、養護教諭をもって充てる」

※ 県立・市町村立学校の管理運営に関する規則で規定

平成19年 学校教育法の改正（主幹教諭の設置）

平成20年 県立・市町村立学校の管理運営に関する規則を改正

## 2 総括教諭の役割

### 「学校に、総括教諭を置き、主幹教諭をもって充てる」

総括教諭は、校長の監督を受け、児童生徒の教育、養護又は栄養の指導及び管理をつかさどり、次に掲げる職務を行う。

- (1) 校長及び(副校長)教頭の学校運営の補佐に関すること
- (2) グループの統括に関すること
- (3) 教諭等の職務遂行能力の向上に関すること

# 組織的・機動的に対応できる組織づくり

## 1 グループ編成

カテゴリー		
カリキュラム・地域連携	指導・支援	学校管理・運営
学校の実情に応じたカリキュラムを編成し、地域の教育力を活用しながら充実した教育を行うための職務	豊かな人間性や社会性を育成するため、児童・生徒の特性や個々の問題に応じたきめ細かい指導や支援を担う職務	円滑な学校運営のための校務全般の企画・運営を担う職務



校種	グループ数	グループ区分						
		小学校	4	カリキュラム・地域連携		児童指導・支援		相談・健康
中学校	5	カリキュラム開発	地域連携	生徒指導・支援		キャリアガイダンス・教育相談・健康		学校管理・運営
高等学校	6	カリキュラム開発	地域連携	生徒指導・支援	キャリアガイダンス	相談・健康	学校管理・運営	
盲ろう養護	6	地域連携・支援		学習指導・児童生徒支援		学校管理・運営		
		小学部		中学部		高等部		

### 【グループ編成の基本的な考え方】

各校種の標準的なグループ区分やグループ数を管理運営規則等で規定していくが、一定の枠組みを一律に適用するのではなく、各学校の事情、課題、校長の経営方針などにより、標準的な形として示したグループ編制によらず、柔軟なグループ編制が行える。

校長の意見具申

↓  
所管教育委員会が判断

## 2 企画会議の設置

学校運営上の重要事項に関する企画立案等を行う場として、企画会議を設置する。構成員は、校長、教頭(副校長)、事務長、総括教諭とする。

## 成果と課題

### 1 成果

- 組織的な学校運営による経営効率の向上
- 中・長期的な学校改革の取り組み
- 将来の管理職を見据えた人材育成

### 2 課題

- 総括教諭の学校運営に係る時間の確保
- 人材確保と育成